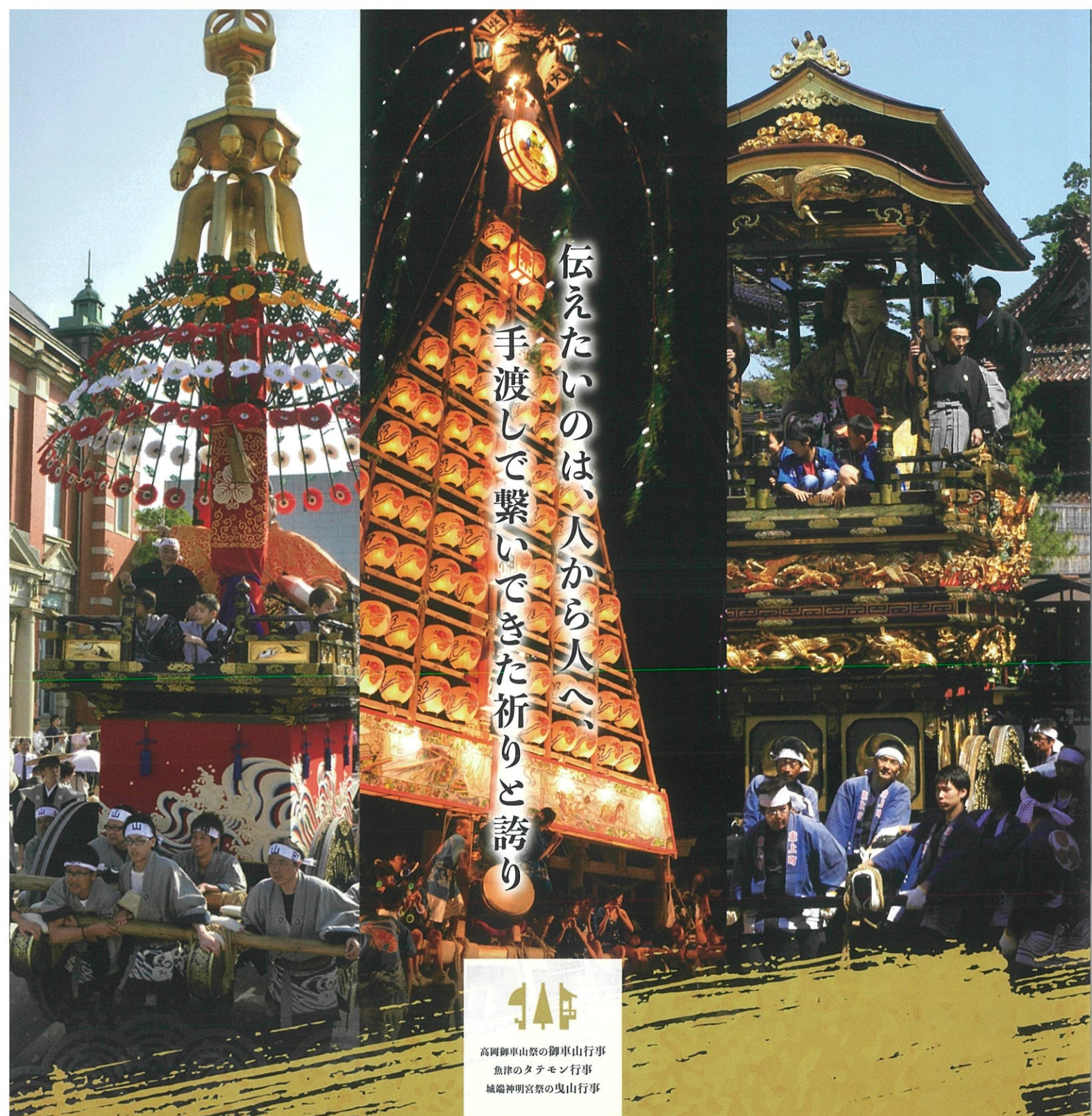




伝えたいのは、人から人へ
手渡して繋いできた祈りと誇り



高岡御車山祭の御車山行事
魚津のタテモン行事
城端神明宮祭の曳山行事

とやまの

ユネスコ無形文化遺産サミット

日時 令和3年11月6日(土) 13:30~17:00 (13:00開場)

会場 ウイング・ウイング高岡 (高岡市末広町1-7)

定員 200名 (参加費無料・会場参加・先着順)
※オンラインでも配信します



文化庁

Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

令和3年度文化庁文化芸術振興費補助金
(地域文化財総合活用推進事業)

主催: とやまのユネスコ無形文化遺産普及啓発事業協議会

通りに祭りの音が聞こえない今だからこそ、気づく価値がある。

高岡御車山祭の御車山行事、魚津のタテモン行事、城端神明宮祭の曳山行事。

3つの行事がユネスコ無形文化遺産に登録されて5年。しかし、祭りが当たり前の日常でないと気づいた今、いかに保存し継承するかは祭りを営むすべての地域に共通する課題です。

その価値を再認識し、次世代へ手渡す宝として継承するために、今やるべきことを考えるサミットを開催します。

プログラム(予定)

13:30～ 開会／3保存会によるオープニング演舞

主催者挨拶・来賓挨拶

14:10～ 基調講演

「ユネスコ無形文化遺産保護条約が山・鉾・屋台行事にもたらしたもの

ー保存・継承と活用のために今なにが必要なのかー」

清水 博之氏(茨城キリスト教大学文学部文化交流学科 特任准教授)

14:55～ 基調講演(事例報告)

「無形文化遺産『山・鉾・屋台行事』を保存・継承するために ～コロナ禍の現況を踏まえて～」

伊藤 暁氏(全国山・鉾・屋台保存連合会事務局)

15:30～ パネルディスカッション

コーディネーター: 菊池 健策(当協議会会長)

清水 博之氏、田井 佳夫(高岡御車山保存会会長)

住和 克博(魚津たてもん保存会会長)、大西 正隆(城端曳山祭保存会会長)

角田 悠紀(高岡市長)、村椿 晃(魚津市長)、田中 幹夫(南砺市長)

16:50～ 決意表明

17:00～ 閉会挨拶・終了



高岡御車山祭の御車山行事



魚津のタテモン行事



城端神明宮祭の曳山行事

《申込方法》会場参加をご希望される方 締切:10月29日(金) 正午 当日消印有効

WEB申込フォーム

右記WEB申込フォーム、FAX、ハガキにて下記の内容①～④を記載のうえお申し込みください。

当選発表は整理券の発送をもってかえさせていただきます。

①とやまのユネスコ無形文化遺産サミット申込 ②氏名(ふりがな) ③郵便番号・住所 ④電話番号



FAX 076-428-9156

ハガキ

〒939-8063 富山県富山市小杉120

とやまのユネスコ無形文化遺産サミット運営事務局(株式会社PCO内) 宛

※本サミットはソーシャルディスタンスの確保、出入り口でのアルコール消毒の設置など、新型コロナウイルス感染症対策を行っております。

※参加される方はマスクの着用をお願いしております。当日、体調の優れない方は入場を制限させていただく場合がございます。ご了承ください。



YouTubeでの視聴をご希望される方は

右記のQRコードより、LIVE配信専用のWEBお申し込みフォームからお申し込みください。
自動返信メールにて、視聴用URLをお送りいたします。(締切:サミット前日正午まで受付可)



問合せ:とやまのユネスコ無形文化遺産サミット運営事務局(株式会社PCO内) TEL.076-428-9166 主催:とやまのユネスコ無形文化遺産普及啓発事業協議会

《とやまのユネスコ無形文化遺産サミット 会場参加希望》お申し込み用紙 **FAX 076-428-9156**

ふりがな 氏 名		電話番号	
ご住所	〒	—	

※FAXでお申込みされる場合は必要事項をご記載のうえ、本紙をFAXしてください。なお、お申込み時にいただいた個人情報、本サミットのみに使用いたします。